かっぱの飼い方 HOW TO

一人のときにも安心!

外出時も安心!

困った時にも安心!

緊急時にも安心!

飼育書

1. このリーフレットと取扱説明書をよく読み、仕組みを理解する。

準備

2. 同封の「救急シート」に記入するため、必要な情報を集める。あなたに役立つ順位の高いものから記入し、最後に、連絡を受けてかけつけた人が活用できるよう、同意欄に署名する。
3. 「写真、診察券、投薬情報」等の情報を集め、必要に応じてコピーする。
4. 「2の救急シート」「3の医療情報」を専用袋に入れて、あなたの名前を記入する。

飼育場所

5. 専用袋をまるめてA専用容器に入れ、ふたを閉め、自宅の冷蔵庫に保管する。
6. 「掲示用マグネット」を冷蔵庫に貼る。かかりつけ医の連絡先を、白色部に書き入れる。

飼育証明

7. 「掲示用シール」を玄関ドアの室内側に貼る。
8. 「2の救急シート」の情報を「B救急携帯カード」と「C若松区あんしんホットライン」に転記する。

日常の世話

9. 「B救急携帯カード」は、財布に入れ携帯し、「C若松区あんしんホットライン」は「D応急手当のてびき」と一緒に電話近くに常備して、セット完了。
10. あなたの情報が変ったら、保管している情報も変更する。

「若松あんしん情報セット」に含まれているもの

- A
  - ☐ 専用容器
  - ☐ 救急シート(×2)
  - ☐ 掲示用シール
  - ☐ 掲示用マグネット
  - ☐ 専用袋(×2)
  - ☐ 薬袋(×2)
- B ☐ 救急携帯カード(×2)
- C
  - ☐ 若松区あんしんホットライン
  - ☐ 若松区あんしんホットライン携帯ノート版
- D ☐ 応急手当のてびき
- ☐ リーフレット
- ☐ 取扱説明書
- ☐ アンケート用紙

〈利用対象者〉若松区に住む ❶ 高齢者 ❷ 障害者 ❸ 健康上不安を抱える人 等
「若松あんしん情報セット」が必要な方は、下記にお問い合わせください。

若松あんしんネットワーク 保健 医療 福祉 教育 地域
http://www.web-press.co.jp/wakamatsu_ansin/

製作・発行／若松あんしんネットワーク
（若松区保健・医療・福祉・教育・地域連携推進協議会）
事　務　局／若松区役所まちづくり推進課 2F
〒808-8510 福岡県北九州市若松区浜町1-1-1
TEL(093)761-5321　内線460
発　行　日／平成21年2月28日

高齢者・障害者・一人暮らしの不安も「へのかっぱ」!!

若松あんしん情報セット

パーソナル情報を整理して万一の緊急事態に備えよう

冷蔵庫でかっぱを飼おう

「若松あんしん情報セット」とは
自分自身の情報を整理して
万一の緊急事態に備えるための
道具がセットになったものです。

どこで飼えるの?

若松区で安心して暮らしたい。
それなら「かっぱ」を飼おう。
「かっぱ」と暮らそう。

家族は?

いつも大切な家族の写真を持ってるよ

どこにいるの?

飼っているお家にはシールを貼ってるよ!!

お世話は?

時々、様子を見てあげてね!!

友達になるには?

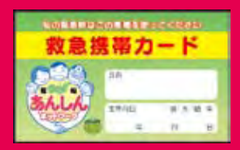
ブロマイドを持ち歩いてネ

食べ物は?

医療情報が好物なんだ!

「若松あんしん情報セット」って?

A 救急情報専用容器



B 救急携帯カード

C 緊急連絡先

D 応急手当のてびき

「若松あんしん情報セット」とは、自分自身の情報を整理して万一の緊急事態に備えるための道具がセットになったものです。これらの情報を整理しておくことにより、連絡を受けてかけつけた人と関係機関との間で救命のための迅速な連携が期待されます。

高齢者・障害者・一人暮らしの不安も「へのかっぱ」!!

若松あんしん情報セット

若松あんしんネットワーク

「若松あんしん情報セット」利用の目的

高齢者等を対象に自分自身の医療情報や緊急時の連絡先を整理し、「もしも･･･」の緊急時に役立つ情報を備えておくことを目的に、A医療情報を保管するための専用容器、B外出時に役立つ携帯カード、C困った時に役立つ緊急連絡先一覧表、D応急手当のてびき、以上の4つをまとめた「若松あんしん情報セット」を作成･配布し、救護活動や関係者の連携促進に活かすものです。緊急時に必要な情報を収集、整理し、自分自身と関わりのある人の把握を行うことで、万一の緊急事態に備えます。

「若松あんしん情報セット」に含まれるもの

A 専用容器とは

高齢者等の安全安心に資することを目的に、緊急時に必要な情報を専用容器に入れ、自宅の冷蔵庫に保管しておくことで万一の事態に備えるものです。この容器は連絡を受けてかけつけた人が緊急の際に活用することで、救命のための迅速な連携が期待されます。(樹脂製)

B 救急携帯カードとは

外出時等の「もしも…」の際に備えておく携帯カードです。緊急時に必要な医療情報や連絡先をカードに記入し、財布などに入れて持ち歩けるようにしたものです。

C 若松区あんしんホットラインとは

あなた自身や家族が困ったとき、また、緊急時に役立つ便利な連絡先が、まとめられているリーフレットです。
裏面には、あなた自身のホットラインや、地域の方々の連絡先を記入する欄があります。(A4リーフレット)

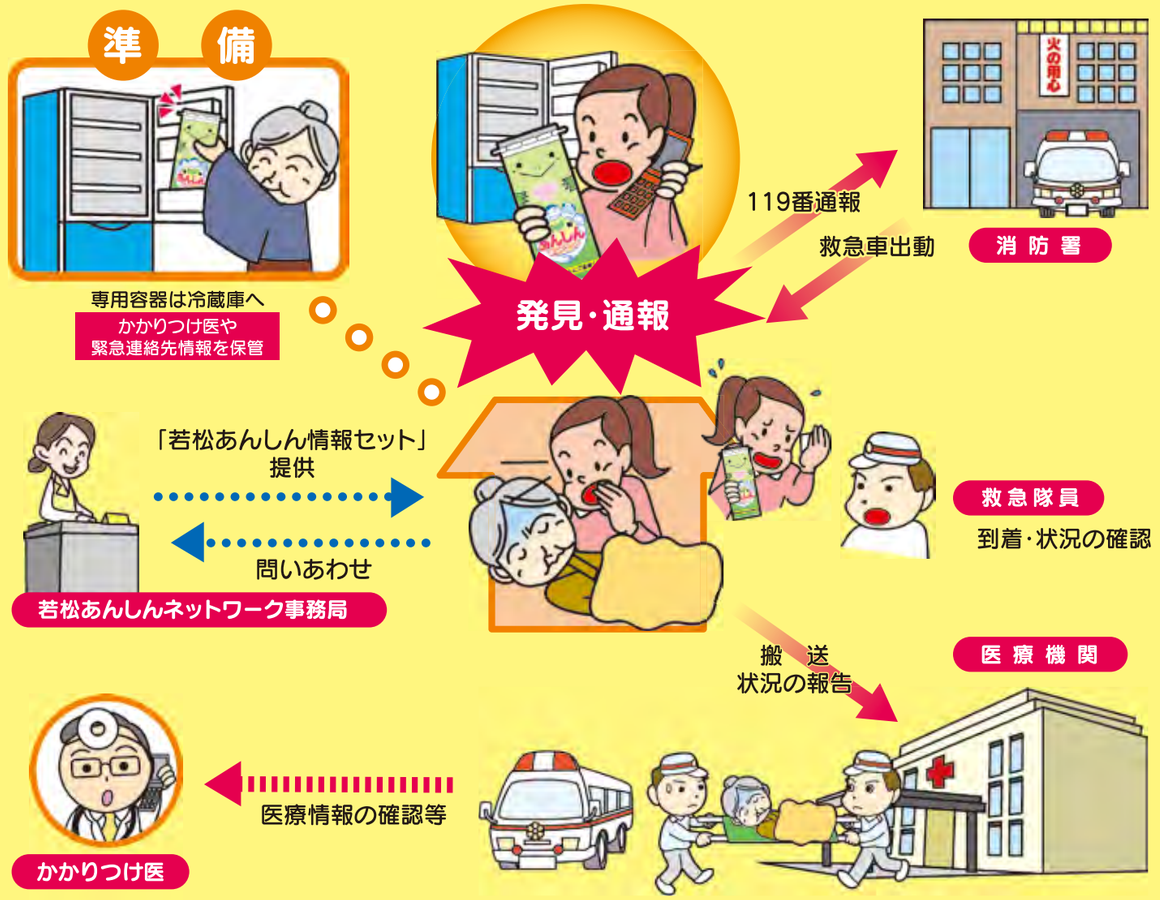
D 応急手当のてびきとは

119番通報の仕方や救急車が到着するまでに行うべき応急手当、AEDの使い方を紹介したてびき書で、市消防局の許可を得て増刷したものです。
(長A5、カラー、26ページ)

若松あんしん情報セット 活用イメージ

【連絡を受けてかけつけた人】
■家族･医師･救急隊員等　■民生委員等社会福祉関係者
■ヘルパー等福祉施設関係者　■自治会等地域で活動する人

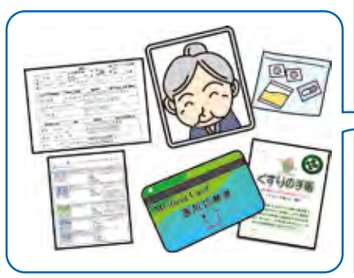
必要な情報を収集するため、必要に応じてA専用容器を活用します。本人が状況を伝えられないときはA専用容器の情報を元に救急隊員に伝えます。



A 専用容器の準備･保管･表示

●専用容器に入れるもの●

救急シート、本人写真、薬、診察券･薬剤情報提供書･くすりの手帳等の情報



●保管場所●

【自宅冷蔵庫】
整理した情報を冷蔵庫に保管し、意思表示しておくことで、連絡を受けてかけつけた人が、有事の際、速やかに情報を活用して連携できます。

●利用同意表示●

【掲示用マグネット】
冷蔵庫の外側に貼る。

【掲示用シール】
玄関の室内側に貼る。

B 救急携帯カード、C 若松区あんしんホットライン、D 応急手当のてびきの準備･保管

●記入するもの●

救急シートを参考に情報を書き写す。

●保管場所●

【B救急携帯カード】
財布に入れて持ち歩くことで外出時でも安心!

【C若松区あんしんホットライン】
【D応急手当のてびき】
電話付近につるし、いつでも使えるようにしておく。困ったときや救急車到着までの応急手当の際に活躍します。